

# 平成29年度 第2回岡山県男女共同参画審議会 次第

日時：平成30年3月26日(月) 13:30～15:30

会場：岡山県庁 9階大会議室

## 1 開 会

## 2 議 事

- (1) 平成29年度男女共同参画関連事業の実績について
- (2) 平成30年度男女共同参画関連事業について
- (3) その他

## 3 閉 会

### <配付資料>

- ・ 次 第
- ・ 配席図
- ・ 岡山県男女共同参画審議会委員名簿
- ・ **資料1** 平成29(2017)年度 男女共同参画関連 主な事業の実績
- ・ **資料2** 平成30(2018)年度 男女共同参画関連 主な事業
- ・ 子から親へのエール論文2017 受賞作品集
- ・ 小学生向けDV防止啓発冊子「わたしも大切 あなたも大切」
- ・ 小学生向けDV防止啓発冊子「わたしも大切 あなたも大切」活用の手引き
- ・ 「おとう飯」レシピ募集チラシ

## 平成29(2017)年度 男女共同参画関連 主な事業の実績

## 基本目標Ⅰ 男女共同参画社会の基盤づくり

| 事業名                                      | 概要   | 予算額(千円) |
|--|--|---------|
| 男女共同参画ゼミナール<br>事業<br>詳細別紙(1)             | 男女共同参画を推進する地域リーダーを養成するため、国や県の取組のほか、地域社会、男性、若年層など、さまざまな観点からの「男女共同参画」に関する講座を実施した。<br>・10講座(延べ454人受講、24人修了)   | 698     |
| 男女共同参画推進月間<br>事業<br>詳細別紙(1)              | 11月の県の男女共同参画推進月間を中心に、記念講演、川柳募集のほか、ウィズセンター登録団体が実施する事業に対して補助や活動支援等を行った。<br>・記念講演<br>開催日時:平成29年11月11日(土)13:30~15:30<br>演 題:ペコロスの母に会いに行く<br>~認知症の母から教わったこと~<br>講 師:漫画家 岡野雄一<br>参加人数:165人<br>・男女共同参画川柳<br>テーマ:男性の育児・家事・介護(受付 646作品(155名))<br>最優秀作品「抱きしめてパパの匂いは玉子焼き」<br>特別賞 「今時は育児介護に家事おやじ」  | 761     |
| 学生と企業のためのダイ<br>バーシティシンポジウム開<br>催<br>別添冊子 | 産学官(岡山経済同友会・岡山大学・岡山県)で組織した「ダイバーシティ推進実行委員会おかやま」を運営主体として、高校生や大学生といった若い世代を対象に、家庭と企業双方の視点から男女共同参画の推進や働きやすい環境づくり等を考えるシンポジウムを開催した。<br>開催日時:平成30年2月7日(水)13:00~17:00<br>開催場所:岡山大学創立50周年記念館<br>参加人数:243人<br>コンセプト:理想のライフスタイルは、どんな「働き方」があるかを<br>知ることから<br>【第1部】子から親へのエール論文コンクール表彰・発表<br>「仕事や家庭で頑張っている親へ<br>今だから言えるありがとう。」<br>(応募人数57人/入賞6人、入選3人、学校賞4校)<br>【第2部】パネルディスカッション<br>「働き方改革で、業績アップと社員の幸せアップ!」<br>【第3部】働き方改革や子育て支援、女性の活躍推進等に<br>積極的に取り組んでいる企業・自治体のブース出展<br>(21企業、3自治体) | 2,870   |
| ウィズカレッジ事業<br>詳細別紙(1)                     | 男女共同参画を推進するために必要な知識の習得に向けた一般向け講座を実施した。<br>・企画講座 7回(受講者 312人)<br>・出前講座10回(受講者 557人)<br>・来所講座 2回(受講者 62人)  | 889     |

## 基本目標Ⅱ 男女の人権が尊重される社会の構築

| 事業名                    | 概要  | 予算額(千円) |
|------------------------|---|---------|
| DV休日電話相談事業             | 日・祝日、年末年始(9:30～16:30)におけるDV相談窓口を開設し、相談対応を行った。<br>・委託先 NPO法人さんかくナビ<br>・第3四半期時点 件数 105件(うちDV25件)                                    | 1,588   |
| DV被害者等自立支援充実事業         | DV被害者に安全な住環境を提供するとともに、心のケアや就労支援、生活支援、子どもの学習サポートなど、自立に向けた総合的な支援を行った。<br>・委託先 NPO法人さんかくナビ<br>・ステップハウス(2DK1室) 稼働状況 66.6%             | 5,643   |
| ストップDV事業               | 高校生等の若い世代を対象に、DV及びデートDV防止に向けた講演会を行った。また、一般向け講座も実施した。<br>(中・高・大 計12校 1,424人)、(一般向け1講座 32人)   | 547     |
| 小中学生向けDV防止啓発事業(新規)別添冊子 | 青少年健全育成促進アドバイザーによる小中学生・保護者等向け研修会開催。(2回)<br>小学生向けDV防止啓発冊子を2,000部作成した。来年度、青少年健全育成促進アドバイザーによる研修会で活用予定。<br>「わたしも大切 あなたも大切」(A5判、12ページ) | 475     |

## 基本目標Ⅲ 男女がともに活躍する社会づくり

| 事業名                 | 概要  | 予算額(千円) |
|---------------------|---|---------|
| キャリアアップ講座事業         | 再就職を希望する女性を対象に、パソコンの基礎技術や就職に関する知識の習得に向けた講座を行った。<br>・24日間コース(パソコン、アビリティ):3回、受講者29人<br>・8日間(パソコン会計):1回、13人  | 2,190   |
| ママの多様な働き方応援事業       | 再就職を希望しながら時間的な制約が多く、就労に踏み出せない子育て中の女性の再チャレンジを支援するため、就職への動機づけにつながるセミナーの開催や個々の希望に応じた働き方の提案を行うコンシェルジュを配置するほか、多様な働き方を提供する企業との出会いの場づくりを行った。<br>・就職の動機づけにつながるセミナー(ライフプランの作成等)<br>「わたしスタイル発見講座」(10回:197人)<br>・多様な働き方ができる企業との出会いの場づくり<br>「わたしスタイル応援フェア」(3回:476人、42企業)<br>・就職に向けた支援を行うコンシェルジュ配置<br>(1月末現在相談件数:98件、86人)<br>・家族の理解と協力についての男性向けセミナー(1回:10人)<br>・女性活躍に向けた企業セミナー(1回:28人) | 7,585   |
| 働き方改革企業サポート事業(拡充)   | 働き方改革やワークライフバランスを推進するため、管理職・従業員の意識改革や職場の気運醸成などを図ることを目的に、業種やエリアごとに出前講座を回数を増やして実施した。<br>・出前講座(20回:187事業所、502人)  | 2,226   |
| 働く女性のネットワーク構築事業(新規) | 子育て中や管理職など同じような立場の女性同士の意見交換会を開催するほか、違う立場の女性との交流や女性を部下にもつ上司の意見交換会を実施した。(1回:18人)<br>【第1部】カテゴリ別働く女性の意見交換会<br>(カテゴリ:管理職・育休復帰・若手職員)<br>【第2部】違う立場の女性同士の交流会と女性のキャリアの描き方をテーマとしたセミナー<br>【第3部】女性部下を持つ男性上司の意見交換会   | 1,024   |

## 平成 29 年度 主な事業の実績

### 1 男女共同参画ゼミナール事業

男女共同参画を推進するためには、審議会、委員会などで活躍する人材や地域リーダーの存在が不可欠である。男女共同参画の視点を持った人材等地域リーダーを養成した。

#### ○ゼミナール修了者

- ・全研修期間の概ね2/3以上出席した者を修了者として認定し、修了証を交付する。
- ・修了者名簿を県内市町村男女共同参画担当課へ送付し、地域における意識啓発活動、講習会・研修会の助言者等への積極的な登用を働きかけた。

#### ○認定

- ・平成 29 年度以降、男女共同参画ゼミナール修了生として、修了証の交付を3回受けた者について、男女共同参画ゼミナールの認定者として、認定証を交付する。
- ・認定者名簿を県内市町村男女共同参画担当課等へ送付し、地域における意識啓発活動、講習会・研修会の助言者等への積極的な登用を働きかける。

【修了者数】24人(うち男性7人)

※( )内は男性参加者で内数

| 開催日                 | 時間              | 演題及び講師   | 参加者<br>(男性) |
|---------------------|-----------------|--|-------------|
| 第1回<br>7月6日<br>(木)  | 10:30～<br>11:10 | 演題：男女が共に輝くおかやまづくり ～第4次おかやまウィズプラン～<br>講師：岡山県男女共同参画青少年課                      | 32(9)       |
|                     | 11:20～<br>12:10 | 演題：ひとりひとりが輝く社会 ～男女共同参画社会の実現をめざして～<br>講師：ウィズセンター情報交流員                       | 34(9)       |
|                     | 13:30～<br>15:00 | 演題：いきいきと男女(ともに)輝く地域づくり ～キーワードはパートナーシップ～<br>講師：岡山大学大学院環境生命科学研究科教授小松泰信       | 40(12)      |
| 第2回<br>7月25日<br>(火) | 10:30～<br>12:00 | 演題：DVやデートDVのない地域づくり～いま私たちにできること～<br>講師：社会心理学講師、カウンセラー 市場恵子                 | 51(11)      |
|                     | 13:30～<br>15:00 | 演題：熊本地震の現場から～地域の防災と男女共同参画～<br>講師：熊本市男女共同参画センターはあもにい 館長 藤井宥貴子               | 58(13)      |
| 第3回<br>7月29日<br>(土) | 10:30～<br>12:00 | 演題：男が介護するということ ～家族介護の現状と介護者支援の観点から～<br>講師：立命館大学産業社会学部 教授 斎藤真緒              | 44(16)      |
|                     | 13:30～<br>15:00 | 演題：妊娠期からの“ひとつながり”の子育て支援<br>～フィンランドのネウボラからの示唆～<br>講師：吉備国際大学保健医療福祉学部 教授 高橋睦子 | 42(12)      |
| 第4回<br>8月2日<br>(水)  | 10:30～<br>12:00 | 演題：女性活躍の現状と課題<br>講師：岡山労働局雇用環境・均等室 室長 山田泉                                   | 62(11)      |
|                     | 13:30～<br>15:00 | 演題：真の共働き社会になるために何が必要か<br>講師：立命館大学産業社会学部 教授 筒井淳也                            | 52(17)      |
| 第5回<br>8月17日<br>(木) | 10:00～<br>12:30 | 【ワークショップ】<br>演題：男女ともに元気に暮らせる地域づくり  | 39(13)      |
|                     | 13:30～<br>16:00 | ～企画力と効果的な情報発信を身につけよう～<br>講師：NPO法人SEAN(シーン) 理事長 小川真知子                       |             |
| 合計                  |                 |  | 454(123)    |

## 2 男女共同参画推進月間事業

男女共同参画社会の実現に向けて、県民の積極的な参加と団体の自主的な活動及び交流を促進するため、男女共同参画推進月間中を中心に、幅広い県民が参加できる講演会等や、利用者団体の交流会などを開催した。

### ① 講演会の開催

一般県民に向けて講演会を開催し、男女共同参画社会の実現に向けた気運の一層の醸成を図った。

### ② 男女共同参画川柳募集 【テーマ】男性の育児・家事・介護

受付作品：646作品（155名）最優秀賞：1作品、特別賞：1作品、優秀賞：10作品

### ③ 登録団体活動支援事業

ウィズセンター登録団体が自主的に企画及び実施する事業に対して、補助（上限5万円）及び広報の協力等の活動支援を行った。

※（ ）内は男性参加者で内数

| 項目   | 開催日                 | 企画団体等                                 | 参加者<br>(男性)    |
|--|---------------------|---------------------------------------|----------------|
| ◇記念講演<br>演題：ペコロスの母に会いに行く ～認知症の母から教わったこと～   | 11/11(土)            | 講師：漫画家 岡野雄一                           | 165(25)        |
| ◇男女共同参画川柳<br>テーマ：「男性の育児・家事・介護」   | 募集期間<br>8/1～9/30    | 受付作品：646作品                            | 155(71)        |
| ◇ウィズセンター登録団体活動支援事業   |                     |                                       |                |
| 講演会<br>演題：万葉の世界へようこそ！<br>講師：万葉案内人 藤澤好恵   | 9/15(金)             | 14期岡山県女性のバス                           | 30(3)          |
| 講演会<br>演題：性の加害と被害～どちらにも関わらない子どもに育つため～<br>講師：大阪大学 教授 藤岡淳子   | 9/26(火)             | CAPおかやま                               | 54(9)          |
| 講演会<br>演題：リアリティの境界線<br>～ドキュメンタリーとドラマの経験から学んだこと～<br>講師：NHK広島報道番組チーフプロデューサー 樋口俊一   | 11/18(土)            | イースト岡山女性ネットワーク                        | 39(8)          |
| シンポジウム・交流会<br>演題：わたしの国の女と男 ～暮らしの中から見えること～<br>ゲスト：岡山県国際交流員 モーゼス・フォヌア<br>岡山県国際交流推進員 朴浣<br>フランス語講師 ロデ・フランク<br>岡山大学 学生 サルティニ・レアンドロ<br>岡山大学 学生 孫爽 | 11/25(土)            | 岡山県婦人問題懇話会                            | 33(5)          |
| 講演会<br>演題：アナタのご近所の地域力を輝かそう！<br>～貴女・貴男力を合わせて～<br>講師：倉敷芸術科学大学 学長補佐 濱家輝雄  | 11/26(日)            | おかやま女性国際交流会                           | 48(3)          |
| ◇カフェ「ときめきカフェ&おしゃれなバザー」   | 11/11(土)            | NPO法人さんかくナビ<br>あいネット倉敷<br>パープルネットかさおか | 38(0)          |
| ◇映画のつどい「人生いろどり」（再掲）  | 11/16(木)            | ウィズセンター                               | 35(5)          |
| ◇登録団体交流会<br>当事者の心の声を聴く～介護体験から見たこと～<br>& 『認知症カフェ』<br>講師：認知症の人と家族の会 岡山県支部 副代表 景山富久子  | 11/11(土)            | 13団体                                  | 40(0)          |
| ◇登録団体パネル展示<br>◇メッセージカード  | 11/1(火)<br>～30(水)   | 6団体<br>18団体                           | -              |
| ◇街頭啓発  | 11/1(水)<br>11/12(日) | 岡山駅前<br>おかやまマラソン応援                    | 11(3)<br>11(1) |
| 合計   |                     |                                       | 659(133)       |

### 3 ウィズカレッジ事業

男女共同参画社会の実現に向け、男女が社会の対等なパートナーとして仕事と生活を調和させ、さまざまな活動に共に参画できるよう引き続き啓発、意識の改革を推進することが重要であることから、広く県民に最新の情報や知識を提供する講座を開催した。

#### 【企画講座】

※（ ）内は男性参加者で内数

| 実施日<br>場所                                | 内容   | 参加者<br>(男性)    |
|--|--|----------------|
| 6月22日(木)<br>ウィズセンター<br>会議室               | 演題：～いざというときあなたの身を守る～ 女性のための護身術<br>講師：県警本部子ども女性安全対策課・教養課  | 34(0)          |
| 7月20日(木)<br>ピュアリティまきび<br>18:00～19:30     | 演題：今求められる女性の政治参画 ～女性議員比率164位からのスタート～<br>講師：上智大学法学部 教授 三浦まり   | 48(8)          |
| 10月14日(土)<br>ウィズセンター<br>会議室              | シングルマザーのための“子ども、仕事、暮らし”の応援セミナー<br>【講演会】(13:30～15:00)<br>演題：ひとり親家庭の現状と支援<br>講師：NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ 理事長 赤石千衣子<br>【交流会】(15:10～16:30)<br>参加希望者(シングルマザーや支援者)<br>※後援：(一財)岡山県母子寡婦福祉連合会      | 38(4)<br>28(3) |
| 10月22日(日)<br>津山男女共同参画<br>センター            | 演題：授乳服がつくる新しい仕事スタイル～モーハウスの子連れワーク～<br>講師：(有)モーハウス 代表取締役 光畑由佳<br>【ミニ対談】(社福)津山福祉会特別養護老人ホーム高寿園 施設長 仁木則子<br>※共催：津山男女共同参画センター  | 28(4)          |
| 12月8日(金)<br>岡山大学<br>中央図書館<br>18:30～20:30 | 演題：働くために生きるんじゃない、生きるために働くんだ！<br>～ブラックからホワイトな働き方への転換をめざして～<br>講師：特定非営利活動法人参画プラネット 代表理事 渋谷典子<br>【ファシリテーター】チーム＝ディーセント・ワーク 副代表 森智香子<br>※共催：岡山大学文学部プロジェクト研究<br>「『生きることとジェンダー』に関する領域横断的研究」 | 43(14)         |
| 1月27日(土)<br>浅口市健康福祉<br>センター              | 演題：みんなで支え合う元気な地域を目指して～課題解決型の地域づくり～<br>講師：井吹東ふれあいのまちづくり協議会 委員長 坂本津留代<br>※共催：浅口市   | 56(30)         |
| 3月10日(土)<br>ウィズセンター<br>会議室               | 演題：家事は愛の証？<br>～テレビドラマ『逃げ恥』を通して考える愛とお金と仕事のカンケイ～<br>講師：岡山大学 副学長 中谷文美   | 37(17)         |
| 合計                                       |  | 312(80)        |

上記【企画講座】のほか、出前講座・来所講座も実施

## 平成30(2018)年度 男女共同参画関連 主な事業

## 基本目標Ⅰ 男女共同参画社会の基盤づくり

| 事業名                          | 概要   | 予算額(千円) |
|------------------------------|--|---------|
| 男女共同参画ゼミナール事業                | 男女共同参画を推進する地域リーダーを養成する。<br>全8講座を予定。内容は、国や県の取組のほか、地域社会、男性、若年層など、さまざまな観点からの「男女共同参画」に関する講座を実施。(7～10月) | 698     |
| 男女共同参画推進月間事業                 | 県では、11月を男女共同参画推進月間としている。<br>記念講演のほか、ウィズセンター登録団体が実施する事業に対して補助(5万円を上限)                               | 761     |
| 「学生と企業のためのダイバーシティシンポジウム」開催事業 | 岡山大学、岡山経済同友会、県で組織する実行委員会が運営主体となり、若い世代(高校生・大学生)を対象に、家庭と企業の双方の視点から、男女共同参画や働きやすい環境づくりなどの意識啓発を図る。      | 2,870   |
| ウィズカレッジ事業                    | 男女共同参画を推進するために必要な知識の習得に向けた一般向け講座を実施する。<br>「企画講座」として5回を予定。また、県職員等が講師となり企業や団体等に出向く「出前講座」も実施する。       | 889     |

## 基本目標Ⅱ 男女の人権が尊重される社会の構築

| 事業名                       | 概要   | 予算額(千円) |
|---------------------------|--|---------|
| パープルリボン&オレンジリボンツリー事業(新規)  | 女性に対する暴力をなくす運動期間中(11/12～25)にそのシンボルであるパープルリボンを活用した集中的な啓発イベントを行う。<br>(児童虐待防止運動(オレンジリボン運動)と連携実施)  | 641     |
| DV被害者等相談・自立支援充実事業         | 日・祝日、年末年始におけるDV休日相談窓口を実施する。<br>DV被害者とその同伴家族(子ども等)に、安全な住環境(ステップハウス)を提供するとともに、心のケアや就労支援、子どもの学習支援等自立に向けた総合的な支援を行う。<br>・委託予定先 社会福祉法人 クムレ | 9,079   |
| ストップ・DV事業                 | 高校生等の若い世代を対象に、DV及びデートDV防止に向けた講演会を行う。(年15回を想定)<br>また、DV被害者サポーターや支援団体を対象に研修会を開催する。   | 674     |
| 医療関係者向けDV防止被害者対応の手引改訂(新規) | DV防止法第6条でDV被害者についての通報規定がある医療機関向けの対応手引を改訂し、医療現場等におけるDV被害者の支援を図る。  | 1,617   |

基本目標Ⅲ 男女がともに活躍する社会づくり

| 事業名                               | 概要   | 予算額(千円) |
|-----------------------------------|--|---------|
| 女性活躍・WLB応援アドバイザー事業(新規)<br>詳細別紙(2) | 社会保険労務士などを女性活躍・WLBアドバイザーとして登録するアドバイザーバンクを創設し、コーディネーターが企業の要望等に応じ、登録アドバイザーを選定・派遣することで、企業の実情に応じた女性活躍やワーク・ライフ・バランスの取組を支援する。  | 7,038   |
| 働く女性トータルアシスト事業(一部新規)<br>詳細別紙(2)   | 就労を希望する子育て中の女性等を後押しするセミナーや働いている女性のキャリア形成を支援する研修などを開催し、働くことを考え始めた人からキャリアアップを目指す人までをトータルで支援する。   | 3,553   |
| おかやま☆輝く女性☆未来設計応援事業(新規)<br>詳細別紙(2) | <p>①輝く女性クローズUP事業<br/>キャリアステージに応じた多様なロールモデルの紹介や女性自ら働き方や経験を発表する場を設け、仕事と生活の両立方法等を見える化することで女性自身の活躍する意識を喚起する。<br/>また、企業の成長につながった女性活躍の事例紹介等を行い、組織の中で求められる女性活躍の在り方を考えるきっかけにつなげる。</p> <p>②輝く女性ネットワーク事業<br/>子育て中や管理職など同じような立場の女性同士の意見交換等により、課題解決のきっかけづくりにつなげる場を提供する。<br/>併せて、男性上司の意見交換も開催し、企業の女性活躍に向けた環境づくりを促進する。</p> | 8,469   |



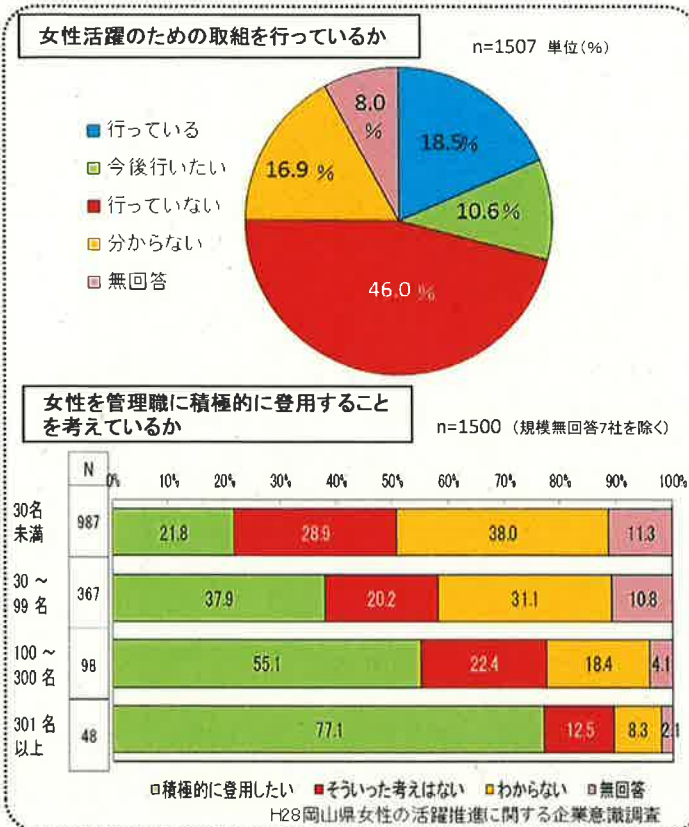
重点事業調書

|              |  |  |                      |     |           |
|--------------|--|--|----------------------|-----|-----------|
| 担当部局・課名      |  | 県民生活部男女共同参画青少年課  |                      |     |           |
| 新生き活き<br>プラン | 重点戦略   | II 地域を支える産業の振興   |                      |     |           |
|              | 戦略の枠   | 5 働く人応援プログラム   |                      |     |           |
|              | 施策   | 3 重点仕事と生活の調和に配慮した多様な働き方の推進<br>4 重点男女の均等な雇用機会等の確保と女性の活躍推進 |                      |     |           |
| 総合<br>戦略     | 基本目標   | 2 人を呼び込む魅力ある郷土岡山をつくる                                     | 3 持続的に発展できる経済力を確保する  |     |           |
|              | 対策   | 2 人を呼び込む魅力ある郷土岡山づくりの推進(社会減対策)                            | 3 地域の持続的発展のための経済力の確保 |     |           |
|              | 政策パッケージ  | 2-③ 多様な人材が活躍する社会の実現                                      | 3-② 女性・高齢者の労働参加率の向上  |     |           |
| 重点事業の名称      |  | おかやま☆輝く女性☆応援事業   |                      |     |           |
| 終期設定(年度)     | 32   | 予算区分   | 一般                   | 事項名 | 男女共同参画推進費 |
| 現状・課題<br>根拠  | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度に実施した岡山県女性の活躍推進に関する企業意識調査では、「女性活躍のための取組を行っていない」と回答した企業が46.0%と、「取組を行っている」(18.5%)を大きく上回った。</li> <li>また、「女性を管理職に積極的に登用することを考えている」企業の割合は、従業員規模が小さくなるほど少ない。(従業員規模301名以上:77.1%、30名~99名:37.9%、30名未満:21.8%)</li> <li>平成28年4月女性活躍推進法が完全施行され、女性活躍に対する機運が高まり、その重要性が理解されつつあるが、現状と認識は企業によって大きな差があることから、これまでの啓発中心の事業から一歩進め、企業ごとに実情に応じた女性活躍推進等の取組を支援する仕組みが必要である。</li> <li>一方、同調査では、重責や家庭との両立への不安等を理由に、179企業が「女性に管理職を打診して断られた」と回答しており、また、(独)国立女性教育会館の調査では、女性は入社2年目で管理職志向が減退するとの傾向が示されるなど、働く女性側の課題も多い。</li> <li>このため、企業の取組と併せて、女性の不安を解消し、キャリアアップ意欲向上や本県での活躍につながる取組が必要である。</li> </ul>   |  |                      |     |           |
| 事業の内容        | <p>1 <b>新規女性活躍・WLB応援アドバイザー事業</b>《7,038千円》 終期:H32<br/>         社会保険労務士などを女性活躍・WLB応援アドバイザーとして登録するアドバイザーバンクを創設し、コーディネーターが企業の要望等に応じ、登録アドバイザーを直接派遣することで、企業の実情に応じた女性活躍やワーク・ライフ・バランスの取組の推進を支援する。<br/>         &lt;アドバイス:女性の職域拡大、人材育成プラン策定、一般事業主行動計画の策定、両立支援の各種制度導入など&gt;</p> <p>2 <b>新規働く女性トータルアシスト事業</b>《3,553千円》<br/>         子育て中の女性等の就労を後押しするセミナーや働いている女性のキャリア形成を支援する研修などを開催し、働くことを考え始めた人からキャリアアップを目指す人まで、働きたい女性・働く女性をトータルに支援する。</p> <p>3 <b>新規おかやま☆輝く女性☆未来設計応援事業</b>《8,469千円》</p> <p>(1) <b>輝く女性クローズUP事業</b>《6,483千円》 終期:H32</p> <p>① <b>ロールモデル紹介</b><br/>         キャリアステージに応じた多様なロールモデル(企業で個性やリーダーシップを発揮している女性や子育てしながら働く女性、起業等により活躍している女性など)をHP等で紹介し、仕事と生活の両立方法等を見える化することで、女性自身の活躍する意欲を喚起する。</p> <p>② <b>私の働き方発表会</b><br/>         女性自身が自らの働き方や経験(企業の先進的な取組を利用した柔軟な働き方、新たなビジネスの開始など)を発表する場を設け、多様な働き方を提案する。併せて、企業側から企業の成長につながった女性活躍の事例紹介等を行い、組織の中で求められる女性活躍の在り方を考えるきっかけにつなげる。</p> <p>(2) <b>輝く女性ネットワーク事業</b>《1,986千円》 終期:H31<br/>         子育て中や管理職など同じような立場の女性同士等が意見交換を行い、課題解決のきっかけづくりにつながる場を提供する。併せて、男性上司の意見交換を同時に開催し、企業の女性活躍に向けた環境づくりを促進する。<br/>         また、ロールモデルを交えたワークショップ等により、課題解決のイメージを具体化することで、女性のキャリア形成につなげる。</p> |  |                      |     |           |

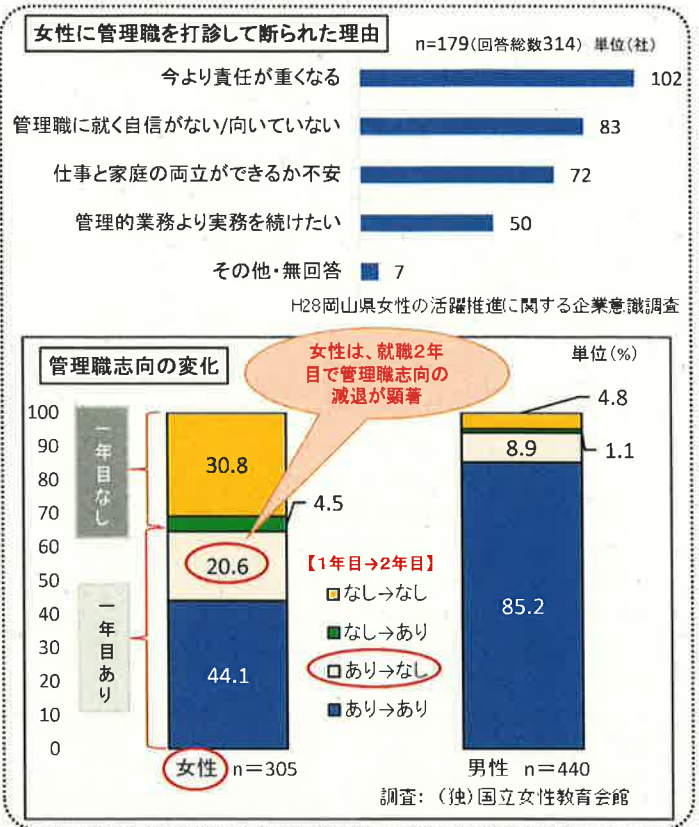
|           |  |                           |         |         |            |            |  |
|-----------|--|---------------------------|---------|---------|------------|------------|--|
| 事業の意図・効果等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性活躍やワーク・ライフ・バランス等を推進するため、企業側と女性側双方の課題へのアプローチを行う。</li> <li>・企業に対しては、これまでの啓発中心の事業から一步進め、企業の実情に応じた個別のアドバイスを行うことにより、個々の企業の女性活躍に向けた取組を加速させる。</li> <li>・女性に対しては、働きたい女性の就職支援から、働く女性のキャリア形成まで、トータルに支援することで、女性の活躍につなげるとともに、身近に感じられるモデルにより、仕事の姿勢や将来に向けてのビジョン、仕事と生活の両立方法を見える化することで、女性自身の活躍する意欲を喚起する。また、課題を共有する女性同士が自由に意見交換する場を設け、その課題解決につなげる。</li> </ul> |                           |         |         |            |            |  |
|           | 事業   | 生き活き指標、重要業績評価指標(KPI) 等    |         |         | 現状値        | 目標値        |  |
| 事業の目標設定   | 1～3  | 生き活き女性の生産年齢人口に対する常用労働者の割合 |         |         | 55.3%(H28) | 59.3%(H32) |  |
|           | 1～3  | 管理職における女性比率(民間企業/係長級以上)   |         |         | 17.5%(H27) | 25.0%(H30) |  |
| 事業費の見積もり  | 区 分  | H29 予算額                   | H30 予算額 | H31 見込額 | H32 見込額    | H33 以降見込額  |  |
|           | 事業費(単位:千円)   |                           | 19,060  | 19,060  | 17,074     | 2,190      |  |
|           | 財源内訳   | 国 庫                       |         | 9,529   | 9,529      | 8,536      |  |
|           |  | 起 債                       |         |         |            |            |  |
|           |  | その他特定財源                   |         |         |            |            |  |
| 一 般 財 源   |  |                           | 9,531   | 9,531   | 8,538      | 2,190      |  |

# おかやま★輝く女性★応援事業

## ●企業の取組の現状



## ●女性の意識の現状



アウトリーチで**企業**の女性活躍に向けた取組を加速!

**女性**自身の活躍する意欲を喚起!

### 企業へのアプローチ

#### 女性活躍・WLB 応援アドバイザー事業

アウトリーチ(訪問支援)により、企業の実情に応じた女性活躍等の取組を促進する。

#### 【アドバイザーバンク創設】

コーディネーターが企業の要望等に応じ、登録アドバイザーを直接企業へ派遣

#### 【女性活躍・WLBのアドバイス】

※アドバイス

女性の職域拡大、人材育成プラン策定、一般事業主行動計画の策定、両立支援の各種制度導入など

### 女性へのアプローチ

#### 働く女性トータルアシスト事業

各種研修により、働くことを考え始めた人からキャリアアップを目指す人まで、働きたい女性・働く女性をトータルで支援する。

#### おかやま★輝く女性★未来設計応援事業

#### 【輝く女性クローズUP事業】

##### ○ロールモデル紹介

キャリアステージに応じた多様なロールモデルをHP等で紹介し、仕事と生活の両立方法等を見える化する事で、**女性自身の活躍する意欲を喚起**する。

##### ○私の働き方発表会

女性自身が自らの働き方や経験を発表する場を設け、**多様な働き方を提案**する。企業側からも事例紹介を行い、**組織で求められる女性活躍の在り方を考える**きっかけにつなげる。

#### 【輝く女性ネットワーク事業】

子育て中や管理職など同じような立場の女性同士等の意見交換や、ロールモデルを交えたワークショップ等により、**課題解決のきっかけづくりにつながる場**を提供する。

男性上司の意見交換も開催し、**企業の女性活躍に向けた環境づくり**を促進する。

男女が共に活躍する社会づくり

## 働く女性トータルアシスト事業について（案）

### ■ 旧キャリアアップ講座、新トータルアシスト事業の主旨と背景

〈これまで〉

- 平成11年のウィズセンター開所時に、既存の「女性職業センター」を統合し、それまでの「技術講習講座」を引き継ぎ実施。平成17年度からキャリアアップ講座に改称
- 結婚・出産・育児や介護等により就業の中断を余儀なくされる女性を対象に、ライフイベント終了後の再就職の際に必要な知識や技術の習得を支援する。

◆これまでの取り組みの例

- H11 簿記、社会保険労務、税務、ワープロ、PC、販売等 16コース
- H15 PC（基礎編、資格編）、登録販売等 9コース、就職準備講座、起業講座
- H20 PC（エクセル3級）＋アビリティ 5コース、PC（基礎）
- H29 PC（エクセル3級）＋アビリティ 3コース、PC（会計）

〈これから〉

- 引き続き、ライフイベントに伴う離職者を対象に知識習得機会の提供、再就職支援
- 就業の第1歩からキャリア形成まで、働きたい・働く女性をトータルに支援する
  - 追加① 働きたい・働く勇気を持ちたい女性を応援
  - 追加② なりたい自分になる・キャリアアップを目指したい女性を応援

働くことを考え始めた女性から、既に働いている女性まで働きたい・働く女性をトータルに支援する。

### ■ 新事業の概要

新規◆再就職スタートアップコース …… 一歩踏み出すために

- ・これから再就職を考えようという人
  - ・ロールモデルのセミナー等で、就業のブランクに対する不安解消や就職への動機付け
- ※自己分析、適職診断、ライフデザイン等（2時間×3コース、岡山・倉敷）

見直◆資格チャレンジコース …… 資格取得をめざすために

- ・再就職を希望している人
  - ・エクセル3級など、就業に必要な知識の取得支援
- ※ ビジネスマナー、PC3級検定（5時間×18日、岡山・倉敷）

見直◆短期トライアルコース …… さまざまな働き方をするために

- ・PCソフト利用の会計事務や在宅ワークなど、特定のスキルで就労を目指す女性
  - ・特定の技能を身につけることで自信を持ち、就労の準備につなげる
- ※ PC会計編、ウェブデザイン編（3時間×8日×2コース、岡山・倉敷（津山））

新規◆女性活躍キャリアアップコース …… 社会で活躍できる女性になるために

- ・キャリア形成をめざす、現在就労中の人
  - ・管理職を目指す女性等のキャリア形成・女性活躍に向けた企業への出前研修
- ※ 交渉力、アサーション、プレゼンテーション等の講座（2時間 県南3回、県北2回）

仕事や家庭で  
頑張っている親へ  
今だから言える  
ありがとう。  
～子から親へのエール2017～



普段はなかなか伝えることができない  
親への感謝の気持ちを伝える論文コンクール

## 受賞作品集

ダイバーシティ推進実行委員会おかやま

2018年2月7日発行



わたしも大切

あなたも大切



岡山県

DVの未然防止・予防啓発資材

平成30(2018)年2月作成

# 活用の手引き



## 〔伝えたいポイント〕

- ・人は皆、一人ひとり違いがあり、それは大切な個性である。
- ・世の中は様々な人で構成されており、一人ひとりが自分を大切にし、大切にされる存在である。

## 〔発展〕

- ・背が高い・低い、瞳の色や髪の毛の色、肌の色など、身体的な特徴は、みんな素敵な存在を示す「個性」であることを確認させることにより、身体の特徴だけでなく、好きなことや大切なこと（物）、得意なことなど、色々な視点から「個性」を考える。

# 「おとう飯」 レシピ募集

手間をかけず、  
リーズナブルな食材と、  
家にある調味料で作る。

募集開始

平成 30 年 1 月 24 日～

主催：岡山県

## 1 「おとう飯」とは？

男性の家事・育児参加は進んでいますが、家事に従事する時間は、女性が多い傾向にあります。

岡山県では、料理を作ったことのない、料理を作ることをやめてしまった男性でも作れる、簡単で、手間をかけず、多少見た目が悪くてもおいしい料理「おとう飯」のレシピを募集し、応募いただいたレシピを広く県民に紹介することで、料理を通じた男性の家事・育児等への参画を応援します。

## 2 応募資格（次の要件をすべて満たす方）

- ・岡山県内に在住またはお勤めの方
- ・レシピ考案者本人又はレシピ考案者のご家族、ご友人などで、その料理を食べた方

## 3 応募規定

- ・自作または家族等の作品で、未発表のもの。
- ・応募にかかる経費は、全て応募者負担とします。
- ・応募は、1人につき何件でも可能です。

## 4 レシピの取扱い

- ・レシピは、県ホームページへの掲載や県が実施するイベント等において広く一般に配布することを想定しています。

（レシピ、応募者の年齢及び氏名又はニックネームを記載する予定）

## 5 応募方法

応募用紙（裏面）に必要事項を記載し、郵送またはメールでご応募ください。

メールの場合、応募用紙と同じ内容をメール本文に記載するか、ダウンロードした応募用紙を添付しご応募ください。